

有限会社福増建具店



【対象類型】 ものづくり技術

【事業類型】 一般型

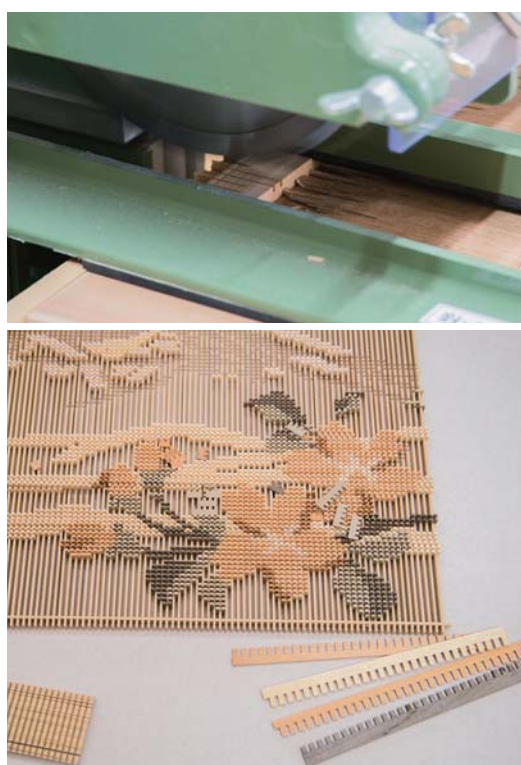
事業
計画名

最新木材加工機導入による
鳥海組子製品製作の高度化と市場の拡大

木の持つ色合いだけで組合せた福増の「鳥海組子」
木の温もりと絵画のような存在感の組子製作が短納期・低コストで実現



導入した機械で組子の「骨」になる部分を自動切削する。



切削した木を着色せず、そのままの色で組み上げる。

事業の背景・目的

創業以来40年以上、住宅のドア、障子、襖等の木造建具製造を主な事業としてきた。しかし、近年の住宅受注はハウスメーカー主体となっており、建具そのものも大量生産された既製品におおかれ、製作建具の需要は減り市場も狭まってきている。建具における伝統的な組子は、細やかな手作業になるため、コストと時間がかかり、納期と価格の両面での課題があった。

一方、簡単・手軽な既製品が大量に出回る中、徐々にで

はあるが、木の温もりや健康志向、オリジナリティの面から木製建具を求める声もある。

要望に応え市場開拓・受注拡大を図るために、組子と建具を融合させた製品開発を計画した。当社が現在保有している機械設備では手作業による工程が多いため、新規設備を導入することで、当社の技術力を活かしつつ、時間短縮およびコストダウンをめざした。

事業内容

組子建具は、細やかな手作業で時間のかかる菱形や三角形等の伝統的な組子とは異なり、縦と横の切込みを機械で切削することで、時間短縮とコストダウンを可能にした。伝統的組子に対し、現代風組子と位置づけ、当社が出羽富士と称される鳥海山の麓にあるため、新しいブランド

名称を「鳥海組子」とし、認知度とブランド力を高めていく。

そのために組子の「骨」の深さ調整、切削等の操作を自動で行える機械、木材をセットして切断する機械および仕上げカンナ機を導入した。

事業の成果

組子製造工程の一番核となる部分を手作業から機械化したことにより、削る精度と切込みの精度が向上した。

「鳥海組子」は、縦と横の切込みで様々な種類の木の色そのものを活かし、絵画のようなものからキャラクターまで自由にデザインし、組子として完成させることができる。

酒田市の公認マスコットキャラクターを鳥海組子で製作し、酒田車で開催された産業まつりに出品したところ、酒田市役所の担当者の目に止まり、酒田市新庁舎の市長室に納入することになった。他にもオリジナルデザインで製作した「鳥海組子」を納入して実績をあげている。



酒田市のキャラクター「もしえのん」と「あののん」を鳥海組子で作品に。

今後の展望

「鳥海組子」としてオリジナルティの高い製品を市場に提供することが可能になった。今後の課題は、いかに認知度をあげ新規市場を開拓していくかである。

長年培ってきた高い技術力に加え、新しい機械の導入により短納期・低コスト化が可能になったことで、展示会等で多くの人の目に触れる機会を設けたり、各地にあるキャラクターを活かした鳥海組子を提案して、普及させる方法を模索している。エンドユーザー向けにホームページやカタログ等での広報活動にも力を注いでいきたい。



富士山の屏風。オリジナルの絵や書を鳥海組子に。

有限会社福増建具店

事業内容

- 木製建具（引き戸・ドア・障子・襖・間仕切りスクリーン）
- 組子製品（夏戸・欄間・衝立）
- オーダー家具
- 木製内装材加工
- 内装リフォーム
- 木工工芸品
- 各種製品の製造、取付、販売、保守（調整・張替・入替等）



専務取締役 高橋 亘

代表者：高橋 岸夫

設立年：平成7年7月

資本金：300万円

従業員：4名

住所：山形県飽海郡遊佐町増穂字前田59番地

電話：0234-75-3412 FAX：0234-75-3437

URL：<https://www.fukumasu-tategu.com>

e-mail：fuku-masu@amail.plala.or.jp